

マスコットキャラクター

『ふくまる』

2024年
1月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

VoL. 73

ふくおすび

発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部

〒410-0811 沼津市中瀬町17番11号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

新年 あけましておめでとうございます。

令和6年、2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より公益財団法人復康会 社会復帰事業部に対し、温かいご理解とご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

公益財団法人復康会で社会復帰事業部は平成18年より立ち上がり、今年で18年が経ようとしています。これは利用する皆様、関係する皆様の多大なるご支援の賜物であり、日々「感謝」しながら職員一同、業務を行っています。

さて、今年の干支は「辰」です。十二支の中で、唯一想像上の動物である辰です。その由来は、「ふるう、ととのう」を意味する「振」からきており、陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形がととのう年と言われています。また最も縁起の良い干支で、物事を良い方向へ導いてくれる力があると言われており、立身出世の縁起ものとしても有名です。

最近では世界情勢、日本の社会情勢、福祉を取り巻く状況等、前向きな話題が少ない中ですが、皆様や私たちがこの干支の意味する様な前向きな、「ふるう、ととのう」年になる事を願っています。

本年もよろしくお願い申し上げます



公益財団法人復康会 社会復帰部長 澤野文彦

ゆめワーク



大坪 るみ Otsubo Rumi (精神保健福祉士)

さそり座 / A型

趣味: スキューバダイビング、アンチエイジング

好きな事: タニタの体組成計に乗る事

好きな食べ物: お豆腐、ゆで玉子

一言: 笑う門には福来たる。人に社会に優しく、フットワーク軽く、貢献していきます!



約11年間、本当にありがとうございました!

↑ 池田相談員は
大手町クリニックへ...



ワークショップ まごころ

11/21 (火)、22 (水) の2日間、三島市立南中学校の生徒2名が、職場体験を行いました。緊張した様子の電話での事前訪問の予約取り、体験ではプリンやみかんゼリー、スイートポテトを作り、作業の取り合いをする場面もありました。利用者さんも優しく教えてくれ、若いパワーと初々しさに癒された2日間でした。

(本田 幸江)



かのん

12/23 (土) 4年ぶりに、クリスマス&1年お疲れ様の会を開催しました。朝から、買い出しや会場の飾りつけ、パンケーキや料理作りなど、チームに分かれ皆で準備をしました。会が始まってからはお菓子やジュースを飲みながら談笑をしたり、余興やダンスをしたりと、メンバーもスタッフも存分に楽しむ姿が見られました。恒例のビンゴ大会も大盛り上がり。皆それぞれ欲しいものが手に入り、嬉しそうな笑顔が見られました。年末にふさわしい素敵な思い出になったのではないのでしょうか。

(赤堀 元香)



コーポ狩野

11/19 (日) 秋の狩野川河川敷及び町内一斉清掃に全員で参加しました。日曜日でゆっくり過ごしたい利用者さんもこの日は8時に玄関に集合し、軍手をして堰下公園へ「いざ出陣!」。

枯れ葉がたくさんあり黙々とかき集めている方もいれば、枯れ葉でいっぱいになったゴミ袋を運ぶ方もいました。時間にして40分くらいでしたがじんわり汗をかくくらい、どなたも真剣に取り組んでいました。

(磯部 由香)



なかせ



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

今年も関連する大きな制度改正等控えています。目まぐるしく変化する日々の中で目の前のことだけでなく中長期的な視点に立って先々のことを具体的なビジョンをもって検討することは、新年を迎えるこのような時期でなければある意味では出来ないのかもしれませんが。その際に重要となるのは個別の支援と同様にストレンクス（強み）の視点であると思います。どうしても改善すべき課題や不可能と思われる要素にばかり目がいきつてしまい後ろ向きな考え方になってしまう傾向がありますが、それも自分たちの強みを活かした形での思考となるよう、辰のごとく優雅に空を舞うイメージでいきたいと思います。

（鈴木 伸二）



ひまり

11月30日（木）、今年度3回目の「介護・障がい分野連絡会議」に参加しました。通常は、市内包括支援センターと相談支援事業所による連絡会ですが、今回は初めて市内ケアマネージャーの参加があり、障害福祉サービス利用者が介護保険に移行する上での連携方法や役割分担等について話し合いました。ご本人の生きがいや楽しみも大切にしたプラン作成をどのように繋いでいくか、想いを共有する大切さ、介護保険に切り替える事前準備の重要性を学びました。実際、私が担当するケースも介護保険に移行を進めており、今回の研修に参加したケアマネージャーと連携を図り準備中です。ご本人やご家族が、安心して支援を継続して受けることができるよう、私たちの役割は大きいと改めて感じました。

（山田 典子）



りりび

11月28日（火）、熱海梅園の「もみじまつり」に行ってきた。

今年は暖かい日が続きもみじが色づくか皆で心配していましたが、園内に足を進めて行くにつれ、もみじが全体的に赤く紅葉していました。時折黄色に色づいた葉も混じり、とてもきれいな景色が広がっていました。

当日は少し風が強かったものの暖かく、園内も観光客で賑わっていました。センターではウォーキングの行事として来宮駅から梅園までの坂道の往復や、晩秋の風景を堪能しながら園内散策をすることができ、とても良い運動となりました。参加された方々は程よい疲れもあった反面、良い気分転換にもなったようでした。

（川口 揚子）



ほっと



12月9日（土）、障害者週間記念事業のイベントが富士市教育プラザで開催され、今年も実行委員として関わらせて頂きました。『LIFE IS A JOURNEY!～車いすで世界1周して見えたこと～』と題して、車いすトラベラーの三代達也氏にご講演いただきました。約80名の参加者から、前向きになれたとの感想が多く聴かれ、また、障害者週間を初めて知る方も多かったようだったので、良い啓発の機会となりました。

（田尻 ゆき）

